

# 第10回 全日本 学生フォーミュラ大会 ーものづくり・デザインコンペティションー

## 参加規則

### 公 示

本大会は自動車技術会主催のもとに、Formula SAE® 2012と本大会参加規則ならびにローカルルール(公式通知)に従って開催される。

#### 第1条 大会名称

第10回 全日本 学生フォーミュラ大会 ーものづくり・デザインコンペティションー

#### 第2条 開催日程

2012年9月3日(月)～7日(金) (5日間)

#### 第3条 開催場所

静岡県小笠山総合運動公園(エコパ)

〒437-0031 静岡県袋井市愛野2300-1

電話:0538-41-1800 ファクス:0538-41-1807 URL <http://www.ecopa.jp>

#### 第4条 主催者

公益社団法人自動車技術会

〒102-0076 東京都千代田五番町10-2 五番町センタービル5F

電話:03-3262-8214 ファクス:03-3261-2204 E-mail [formula@jsae.or.jp](mailto:formula@jsae.or.jp)

#### 第5条 審査・検査種目

|                  | 種目        | 概要                              |
|------------------|-----------|---------------------------------|
| 車<br>検           | 技術検査      | 安全性やフレームなどの作り方に問題がないかチェック。      |
|                  | チルト       | ガソリン・オイルなどが漏れないかチェック。           |
|                  | 騒音        | 排気音レベルが大きすぎないかをチェック。            |
|                  | ブレーキ      | ブレーキの効き具合をチェック。                 |
| 静<br>的<br>審<br>査 | コスト       | コスト算出の妥当性/競争力を審査する。(100P)       |
|                  | デザイン(設計)  | 設計の適切さ、革新性、加工性、補修性等を審査する。(150P) |
|                  | プレゼンテーション | 製造販売のためのプレゼンテーション技術を審査する。(75P)  |
| 動<br>的<br>審<br>査 | アクセラレーション | 0-75mの加速性能を競う。(75P)             |
|                  | スキッドパッド   | 8の字コースのコーナリング性能を競う。(50P)        |
|                  | オートクロス    | 直線・ターン・スラロームのコース走行性能を競う。(150P)  |
|                  | エンデュランス   | コースを約20Km走行し、走行性能、耐久性を競う。(300P) |
|                  | 燃費        | エンデュランス走行時の燃費消費量を評価する。(100P)    |

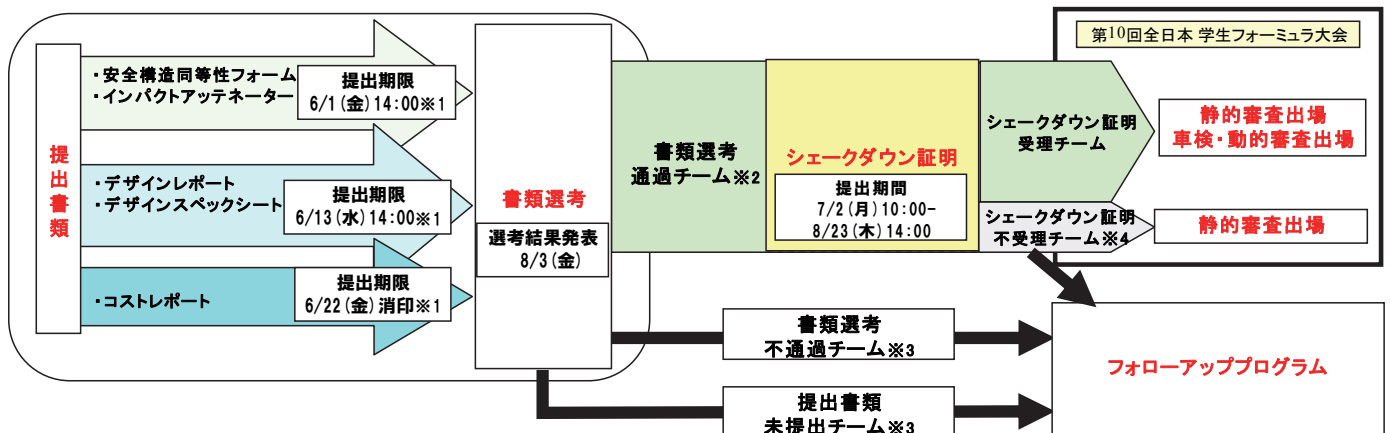
第6条 大会参加選考(選考スケジュール)

大会に出場するチームは、以下の日程で参加選考します。

- 2月24日(金) 14:00 参加受付締切日  
(大会エントリー費未払いチームは、エントリーを認めない)
- ↓
- 3月上旬 カーナンバー通知 ※HPに発表
- ↓
- 6月 1日(金) 14:00 安全構造同等性フォーム、インパクトアッテネータ 提出期限
- ↓
- 6月13日(水) 14:00 デザインレポート、スペックシート提出期限
- ↓
- 6月22日(金) 消印有効 コストレポート提出期限(ドキュメントとCD-Rの両方)
- ↓
- 7月 2日(月) 10:00 シェークダウン証明提出開始
- ↓
- 8月 3日(金) 書類選考通過チーム発表 ※HPに発表
- ↓
- 8月17日(金) チーム事前提出書類の提出期限
- ↓
- 8月23日(木) 14:00 シェークダウン証明提出期限
- ↓
- 第10回全日本 学生フォーミュラ大会

※日時は全て日本標準時間を適用

第10回大会出場選考フロー



※1 ルールに基づく遅延は認めるが、減点対象となる

※2 書類選考通過チームでも、当日審査対象外となった場合、その静的審査のフォローアッププログラムには参加できる

※3 書類選考不通過/未提出チームは、全てのフォローアッププログラムに参加できる

※4 シェークダウン証明不受理チームは、模擬車検(フォローアッププログラム)に参加できる

## 第7条 参加車両

### 1. 車両製作規定

- Formula SAE® 2012のルールおよび日本大会ローカル規則に準拠して製作されていること。
- 過去の全日本 学生フォーミュラ大会に出場した車両は、参加できない。(2年目車両を除く)  
(1年目車両として分類されるためには、フレームを新規に製作しなければならない。)

### 2. 2年目車両の参加

- 第9回大会に出場した車両のうち、車検(技術検査)を通過できなかったチームの車両は第10回大会へ2年目車両として参加可能である。ただし、総合成績からの減点があるが、全表彰対象とする。

### 3. 車検(技術検査)

- 技術検査を通過しなければ動的審査に進むことはできない。

## 第8条 参加資格

参加チームは下記の条件を満たすこと

### 1. 参加チーム

1大学につき1チーム・1台とするが、キャンパス単位で参加する場合には複数チームの参加も認める。

### 2. 参加チームメンバー

18歳以上の高専生、短期大学生、大学生、大学院生、若しくはこれらに準ずる教育、訓練機関の学生に限る。ただし、大会の7ヵ月前までの間に卒業したものは参加資格を有する。

エントリーした学校の学生でなければならない。

ドライバーは、18歳以上で、有効な政府発行の普通自動車運転免許証を所持していなければならない。

大会参加登録用紙、誓約書、保険加入証明書、学生証写しなど必要書類を大会事務局へ期日(2012年8月17日)までに確実に提出すること。

### 3. チーム指導教職員 (ファカルティ・アドバイザー)

1)大会期間中は常時、チームに帯同しなければならず、審査以外の行動も含め、チームメンバーの安全面・健康面・行動面およびチームメンバー引率を含めた指導・監督を行なわなければならない。

2)ファカルティ・アドバイザー(以下、FAと略す)は、学校代表としてのチームの指導・監督責任者であり、チームメンバーと同様に大会参加登録をしなければならない。

3)FAは、チームが所属する学校の常勤の教職員でなければならない。

4)FAは、複数登録することができ、登録変更は大会受付時まで可能とする。

5)FA不在の場合は、大会参加を認めない。また、審査途中でFAが不在となった場合、不在期間中は、チームピットでの作業および審査への参加を認めない。

6)大会期間中、他の大学の施設等を借用する場合は、FAが同伴するものとし、その施設管理者の許可を得るものとする。

#### 4. 保険

全ての参加チームメンバーとFAは、大会期間中に有効な傷害医療保険に加入しなければならない。  
また、免責同意書を提出しなければならない。

### 第9条 参加受付(エントリー)

1. 受付期間: 2012年1月20日(金) 10:00~2月24日(金) 14:00

※日時は全て日本標準時間を適用

2. 受付方法: 上記期間中に開設の受付サイトから申込みすること。

<https://techjsae.or.jp/formula/2012team/registration.aspx>

3. 参加費: チームメンバー全員及びFAが自動車技術会会員の場合: 7.5万円/チーム

上記以外の場合: 15万円/チーム

※チーム登録メンバー(FA含む)全員が自動車技術会会員ではない場合は、15万円となる。(

注: メンバー登録時に会員資格を有すること。)

1) 支払方法: 下記指定口座に支払期限までに振込みを完了すること。

2) 振込先: 三菱東京UFJ銀行 市ヶ谷支店 普通 1299678 口座名義: 公益社団法人自動車技術会

3) 支払期限: 2月24日(金) ※未払いチームはエントリーを認めない。

### 第10条 書類選考

1. 「安全構造同等性フォーム」、「インパクトアッテネータ」、「デザインレポート」、「デザインスペックシート」、「コストレポート」を期日通りに提出しなければならない。

1) 安全構造同等性フォーム、インパクトアッテネータ: 提出期限6月1日(遅延提出期限6月6日)までに提出しないチームは書類選考不通過となる。また、内容不備があった場合、再提出を求められることがある。

2) デザインレポート、デザインスペックシート: 提出期限6月13日(遅延提出期限6月23日)までに提出しないチームは書類選考不通過となる。

3) コストレポート: 提出期限6月22日(遅延提出期限6月30日)までに提出しないチームは書類選考不通過となる。

※各提出書類の遅延はFormula SAE® 2012に従って減点の対象となる。

2. チームから提出された「デザインレポート」、「コストレポート」を審査し、書類選考を実施する。

提出書類一覧表

| 提出物                                | 提出期限              | 提出方法              | 注意事項  |
|------------------------------------|-------------------|-------------------|---|
| 安全構造同等性フォーム<br>(電子データ)             | 6月1日(金)<br>14:00  | チームページへ<br>アップロード | 提出遅延1日当たり10ポイント、最大で50ポイントまでのペナルティがある<br>6月6日14:00以降の提出の場合は、書類選考不通過となり、大会出場ができなくなるため、提出期限は厳守すること<br>また、内容不備があった場合、再提出を求められることがある |
| インパクトアッテネータ<br>(電子データ)             | 6月1日(金)<br>14:00  | チームページへ<br>アップロード |   |
| デザインレポート<br>デザインスペックシート<br>(電子データ) | 6月13日(水)<br>14:00 | チームページへ<br>アップロード | 提出遅延1日当たり10ポイント、最大で100ポイントまでのペナルティがある<br>6月23日14:00以降の提出の場合は、書類選考不通過となり、大会出場ができなくなるため、提出期限は厳守すること                               |
| コストレポート<br>(ドキュメントとCD-Rの両方)        | 6月22日(金)<br>消印有効  | 郵送                | 提出遅延1日当たり10ポイント、最大で80ポイントまでのペナルティがある<br>7月1日以降消印の場合は、書類選考不通過となり、大会出場ができなくなるため、提出期限は厳守すること                                       |

3. 書類選考結果は2012年8月3日(金)に発表する。

1) 通過チーム

(1) 静的当日審査に出場できる。

(2) 書類選考結果 デザイン審査もしくはコスト審査のいずれかの審査項目が当日審査対象外となった場合、その審査項目(デザイン審査、コスト審査)についての当日審査は実施しない。この場合、車検と動的審査は対象となる。なお、当日審査対象外となった静的審査のフォローアッププログラムには参加できる。

2) 不通過チーム

(1) 本大会には出場できないが、本大会開催期間中に行われるフォローアッププログラムに参加できる。

(2) フォローアッププログラムの内容(予定)

① 車検指導

② デザインイベント指導

③ コストイベントセミナー

④ プレゼンテーションイベント聴講

### 第11条 シェークダウン証明

書類選考通過チームは、車両が完成したことを証明するために、「シェークダウン証明」※を7月2日10:00～8月23日14:00の間に提出しなければならない。

未提出や不受理の場合は、車検および動的審査に出場できない。

※FAからの「走行証明書」、「走行風景の動画」(詳しくは公式通知にて発表)

1. シェークダウン証明受理チーム

車検および動的審査に出場できる。

2. シェークダウン証明不受理チーム

9月6日(大会4日目)に行なわれるフォローアッププログラム(車検指導)に参加できる。

### 第12条 表彰

経済産業大臣賞、国土交通大臣賞、静岡県知事賞、FISITA賞、自動車工業会会長賞、総合優秀賞、種目別表彰、特別表彰(予定)

### 第13条 付則

1. 本規則に記載されない細則はFormula SAE® 2012、ならびにローカルルール(公式通知)に従って開催される。

2. ローカルルール(公式通知)は学生フォーミュラHPに随時発表する。

3. 参加チームはローカルルール(公式通知)を熟知したうえで参加すること。

4. 本規則および諸規則の解釈に疑義が生じた場合は、第10回全日本学生フォーミュラ大会実行委員会の決定を最終とする。